

第 349 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 31 年 3 月 5 日 (火) 11:50~13:00
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] 西岡健吾のサタプリ！
[放送日時] 平成 31 年 2 月 23 日 (土) 7:30~7:55
[出演者] 西岡健吾 (MAG!C☆PRINCE)
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 委員 小野晃司
委員 山本りさ 委員 服部乃利子 委員 加藤裕治
- [会社] 代表取締役社長兼会長 祐嶋繁一
専務取締役放送事業本部長 竹内照夫
放送事業本部副本部長 兼 編成制作部長 久保田克敏
編成制作部制作担当部長 寺田和史

5. 事務局報告

- 組織改編、人事異動の件
- 非常発電機更新工事の件
- 来年度番組改編の件

6. 番組審議

- [対象番組] 西岡健吾のサタプリ！
- [放送日時] 平成 31 年 2 月 23 日 (土) 7:30~7:55
- [出演者] 西岡健吾 (MAG!C☆PRINCE)
- [番組内容] マジプリのセンター、西岡健吾が地元でお送りする。
レギュラープログラム。

[聴取・合評での主な意見]

山本委員

第一印象、女性っぽい声にびっくり。当初若者らしい話し方が気になったが、リスナーに話し続ける能力があり、感じは悪くない。表現は独特だが、彼の場合はそれが許されるのだろう。聴いていて不快ではない。

服部委員

トーク力は決して高くはないが、自然体。ファンは「彼らしい」と受け止めるのだろう。食レポは、語彙力が無い。もう少し洗練された話し方ができるようになれば、更に良くなるだろう。

加藤委員 今まで聴いた事のない声で違和感があったが、聴き進めると慣れる。西岡は滑舌も良く、好感度を持った。食レポでは自らの経験を伝えるのは上手だが、状況説明は下手だと感じた。彼の母世代にあたるリスナー層が、放送時間が移った後どうなるのかが気になる。

小野委員 素の自分を表現できているのが魅力的。表現方法が子供っぽい気もするが、イメージがし易く理解し易い。清潔感・透明感があり、まさにアイドルだ。好き嫌いの比較が要らないタイプ。一度会ってみたい。

木宮委員長 ここまで概ね好評。アイドル番組はこれまで審議機会も少なく、ジャンルが独特。これはこれで完結しているのだと思う。ただし、静岡でもファンを広げたいのであれば、もう一工夫が欲しい。金曜夜に移動するという事で、生放送などの企画も楽しみだ。大切に育てていくと、大化けするかもしれない。面白い試みで、今後の展開が楽しみだ。

会社サイド 前回(第348回)では時間帯にぴったりの声だと評価頂く一方、視覚情報を音声化できていない点などについてご指摘頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成 31 年 4 月 9 日 (火) 11:50~13:00 を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信